

# 保険業界による環境に関するコミットメントのステートメント

## 前文

保険業界は、経済的発展は人類の福祉及び健全な環境と両立されなければならないと認識する。これを無視することは、社会的、環境的、及び財政的な代償を増加させる恐れがある。我々の業界は、政府、個人、団体と共に、環境リスクを管理し、減少させるのに重要な役割を担っている。我々は、汚染の削減、資源の効率的利用や気候変動のような重要問題に協同して取り組むことにつきコミットしている。我々は、現実的で持続可能な解決を見いだすよう努力する。

## 1. 持続可能な発展の一般原則

- 1.1 我々は、持続可能な発展を、将来の世代自身の欲求を充足する力を損なうことなく現在の世代の欲求を充足する発展と定義し、健全な企業経営の1つの基本的な側面と考える。
- 1.2 我々は、持続可能な発展は、費用効率のよい規制と経済的手法の適切な枠組みの中で市場を機能させることにより、もっともうまく達成されると信ずる。長期的な優先順位や価値観を確立し、実行することにつき、政府は指導的な役割を担っている。
- 1.3 我々、強力で活発な保険業界は、他の経済の分野や消費者との相互作用を通じての持続可能な発展に対する重要な寄与者であると考えます。
- 1.4 我々は、不確実性を理解し、リスクを確認し、定量化し、そしてリスクに 대응していくことにおける、我々の業界に存在している技能や技術は、環境問題を管理していくにあたっての中核的な力であると信ずる。
- 1.5 我々は、ある種の懸念は十分に定量化できず、また全ての影響を純粋に財務上の観点で解決できないという限りにおいて、予防的原則を承認する。調査研究は不確実性を減少させるのに必要であるが、不確実性を完全になくすことはできない。

## 2. 環境管理

- 2.1 我々は、我々の中核的な業務における環境リスクへの関心を強化していく。これらの業務は、リスクマネジメント、損害予防、商品設計、損害調査処理、資産運用を含む。
- 2.2 我々は、我々の支配下にある内部業務と物理的財産を、環境に関する配慮を反映するようなやり方で管理することにコミットしている。

- 2.3 我々は、その他の中核的な業務におけるように、計画、マーケティング、従業員とのコミュニケーション・研修においても、環境管理に関連する進展を融合するために、我々の経営慣行を定期的に点検していく。
- 2.4 我々は、これらの問題および関連する問題についての調査研究を奨励する。環境問題における対応は、効果と費用において異なりうる。我々は、創造的かつ効果的な解決を見い出すような調査研究を奨励する。
- 2.5 我々は、損害予防、契約の内容・条件といった措置を通じて、健全な環境上の慣行を促進する保険商品とサービスを支持する。我々は、安全性および収益性の要件を満たしつつ、我々の資産運用において環境に関する配慮を含めるように努めていく。
- 2.6 我々は、定期的に内部的な環境に関する点検を行い、また測定可能な環境上の目標と基準を策定するよう努めていく。
- 2.7 我々は、全ての関係する地方レベル、国家レベル、国際レベルの環境規制を遵守する。規制の遵守にとどまらず、我々は環境管理における最善の慣行を作り上げ採用するよう努めていく。我々は、我々の顧客、パートナー、供給者が同様に行動することを支援していく。

### 3. 公衆の意識とコミュニケーション

- 3.1 企業機密に留意しつつ、我々は、関係する情報を、顧客、仲介者、株主、従業員、規制当局者を含む利害関係者と共有することにコミットしている。そうすることによって、環境上の課題に対する社会の対応を改善していく。
- 3.2 公共当局や他の団体との対話を通じて、我々は、持続可能な発展のためのより効果的な枠組みを作ることに貢献するよう目指す。
- 3.3 我々は、国連環境計画（UNEP）と協同して、このステートメントの原則と目標を推進し、UNEPの活発な支援を求めていく。
- 3.4 我々は、他の保険会社がこのステートメントを支持するよう奨励していく。我々は、最善の慣行を拡めるために、これら保険会社と我々の経験や知識を共有することにコミットしている。
- 3.5 我々は、公衆に我々の環境についての活動を活発に伝え、このステートメントの成功度合いを定期的に点検していく。そして、全ての署名者が実際に進歩するよう期待する。